

ニュースレター No.13

日本リメディアル教育学会(JADE)

<http://www.remedial.jp/> 発行人 小野博

2008(平成20)年2月9日発行

国際大会の要項決まる

2月1日に、国際交流委員会が開催され、アメリカの National Association of Developmental Education (NADE)の太平洋支部(PacADE)との第1回合同研究大会の概要が以下の通りに決まりました。

- ・日付：2008年9月19日，20日
- ・会場：ハワイ大学カピオラニ校
- ・大会テーマ：「リメディアル教育の環太平洋における国際協力の活性化」
- ・研究発表の募集（英語での発表になります）
 - 口頭発表 30/60分
 - ワークショップ 60分
 - 教材開発発表 30/60分
 - ポスターセッション 60分
- ・募集する主な発表分野
 - 指導及び学習ストラテジー
 - カウンセリング・学習支援
 - 教材開発（e-learningを含む）
 - 初年次教育
 - 動機・自律
 - テスト・評価
 - 母語教育
 - 理科教育
 - 外国語教育
 - その他リメディアル教育に関すること
- ・日米合同シンポジウムを実施
 - 母語教育分野・理科教育分野など
 - このシンポジウムなどを通して、日米のリメディアル教育の類似性や差異などを認識し、今後の合同研究の方向性を探ります。

・大会参加資格

日本リメディアル教育学会の会員であり、2008年度の学会費が納入済みの方。非会員及び当日会員の参加はできません。

・大会参加費（旅費等は除く）

5000円(19日のウェルカムパーティー代、20日の昼食代等を含みます)

・参加登録締切：2008年6月20日(金) shien@cuc.ac.jpまで、参加の意思表示と発表の有無をお知らせください。受領のメールをお返します。1週間以内にそのメールがない場合は、shiensakai@yahoo.co.jpまで、申し出てください。

・発表要旨提出締切：2008年8月16日(金) MSWORDで、A4サイズ2枚の原稿を添付で上記のアドレスまで、送ってください。校正などせずに、印刷し、製本しますので、原稿の完成度には著者が責任を持ってください。

・学会参加ツアー：9月17日～19日の成田発から21日～23日帰国を考慮した2～3種類の費用が合理的なツアープランをご呈示します。もちろん、個人でのツアーでも参加できます。また、ハワイ通の会長が現地でハワイをご案内します。

・さらなる友好関係に向けて：期間中にJADEとNADEの学会提携調印に向けて折衝します。

【おわび】ニュースレター11号で「国際交流委員会の設立に

賛成 20名， 反対 0名

返事なし 4名(この中の2名からはメールで、反対のニュアンスの文章をいただいておりますが、投票はありませんでした)以上の結果、国際交流委員会は設立されました。」と記載しましたが、1名の理事の方から、自分は反対の意思表示をしたという抗議のメールを頂きました。確認しましたところ、事実と判明いたしましたので、謹んでお詫び申し上げます。